

令和 8 年度 実施設計書

審査 設計者

工事番号
(設計書コード) 38 - F E 2 5 0 - 1 3 - 0 1 - 0 8

委 託 名 令和8年度（市単）市道藤岡中央線外（藤岡二丁目外）交通量調査業務委託

路線河川名 市道藤岡中央線外 委 託 箇 所 藤枝市 藤岡二丁目外 地内

委 託 金 額

委 託 期 間 令和 9 年 1 月 2 9 日限り

委 託 概 要 交通量調査（平日） 7 箇所
交通量調査（休日） 4 箇所

歩掛・単価適用年度 令和 8 年 7 月 基本単価 令和 8 年 7 月 地区コード 2 2 0 地区

起 終 点 指 定 ⇔

内訳表、施工単価表に記載されている機械の機種などは該当機種の使用を指定するものではなく設計上の参考である

測量試験費内訳表（総括）

[illegible]

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
測量等業務委託					
- 測量業務					
- - 交通量調査	式	1			
- - - 交通量調査	式	1			
- - - - 交通量調査	式	1			
- - - - 計画準備	式	1			測量第 1号表 M1005
- - - - 断面交通量調査 平日12時間（観測7時から19時まで） 車両（大型、小型、自動二輪）のみまたは歩行者・自転車のみ	箇所	3			測量第 6号表 M1006 数量コードK01
- - - - 断面交通量調査 平日12時間（観測7時から19時まで） 車両（大型、小型、自動二輪）、歩行者、自転車	箇所	4			測量第 7号表 M1008 数量コードK02
- - - - 断面交通量調査 休日12時間（観測7時から19時まで） 車両（大型、小型、自動二輪）のみまたは歩行者・自転車のみ	箇所	3			測量第 8号表 M1007 数量コードK03
- - - - 断面交通量調査 休日12時間（観測7時から19時まで） 車両（大型、小型、自動二輪）、歩行者、自転車	箇所	1			測量第 9号表 M1009 数量コードK04

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- データ整理・集計					測量第 10号表 M1010
	式	1			
---- 打合せ協議 中間打合せ1回					測量第 11号表 M1014
	式	1			
直接作業費計					
旅費交通費(率)(区分:測量)					
	式	1			
電子成果品作成費					
	式	1			
直接経費					
直接測量費計					
諸経費					
	式	1			

測 量 試 験 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
測量等作業価格計					

M1005		計画準備		測量第 1号表	
金	円	1 式 当り			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
作業計画					
		式	1		
現地踏査					
		箇所	7		
調査計画立案					
		式	1		
調査準備					
		式	1		
計					

M 1 0 0 1

作業計画

測量第 2号表

金	円	1 式当り
積	算	項 目
測量技師	単位	数量
	人	
測量技師補	単位	数量
	人	
測量助手	単位	数量
	人	
計		

M1002		現地踏査		測量第 3号表	
金	円	10 箇所 当り			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
測量技師		人			
測量技師補		人			
計					
単価		箇所			

M 1 0 0 3

調査計画立案

測量第 4号表

金	円	1 式当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量技師補		人				
計						

M 1 0 0 4

調査準備

測量第 5号表

金	円	1 式当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量技師補		人				
測量助手		人				
測量補助員		人				
計						

M1006		断面交通量調査 平日12時間（観測7時から19時まで） 車両（大型、小型、自動二輪）のみまたは歩行者・自転車のみ				測量第 6号表
金	円	10 箇所 当り				
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
測量技師補 勤務時間 6時30分から19時30分		人				#
軽作業員 勤務時間 6時30分から19時30分		人				#
計						
単価		箇所				

M1008		断面交通量調査 平日12時間（観測7時から19時まで） 車両（大型、小型、自動二輪）、歩行者、自転車				測量第 7号表
金	円	10 箇所 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量技師補 勤務時間 6時30分から19時30分		人				#
軽作業員 勤務時間 6時30分から19時30分		人				#
計						
単価		箇所				

M1007		断面交通量調査 休日12時間（観測7時から19時まで） 車両（大型、小型、自動二輪）のみまたは歩行者・自転車のみ				測量第 8号表
金	円	10 箇所 当り				
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
測量技師補 勤務時間 6時30分から19時30分		人				#
軽作業員 勤務時間 6時30分から19時30分		人				#
計						
単価		箇所				

M1009		断面交通量調査 休日12時間（観測7時から19時まで） 車両（大型、小型、自動二輪）、歩行者、自転車				測量第 9号表
金	円	10 箇所 当り				
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
測量技師補 勤務時間 6時30分から19時30分		人				#
軽作業員 勤務時間 6時30分から19時30分		人				#
計						
単価		箇所				

M1010		データ整理・集計		測量第 10号表	
金	円	1 式当り			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
測量技師					
		人			
測量技師補					
		人			
測量補助員					
		人			
計					

M 1 0 1 4

打合せ協議
中間打合せ 1 回

測量第 11号表

金 円 1 式 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
業務着手時					測量第 12号表 M1011 #
	回	1			
中間打合せ					測量第 13号表 M1012 #
	回	1			
成果品納入時					測量第 14号表 M1013 #
	回	1			
計					

M1011		業務着手時		測量第 12号表	
金	円	1 回当り			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
測量技師		人			
測量技師補		人			
計					

M1012		中間打合せ		測量第 13号表	
金	円	1 回当り			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
測量技師補		人			
測量補助員		人			
計					

M1013		成果品納入時		測量第 14号表		
金	円	1 回当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
測量技師		人				
測量技師補		人				
計						

交通量調査（平日）			数 量 調 整 表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式				
車両又は歩行者自転車	K 0 1 （ 0 6 ）	=	3			
		=	3, 0 0 0			
						
車両、歩行者、自転車	K 0 2 （ 0 6 ）	=	4			
		=	4, 0 0 0			

交通量調査（休日）			数 量 調 整 表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式				
車両又は歩行者自転車	K 0 3 （ 0 6 ）	= 3				
		= 3. 000				
車両、歩行者、自転車	K 0 4 （ 0 6 ）	= 1				
		= 1. 000				

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
合計	K (09)	= K01 + K02 + K03 + K04 = 3 + 4 + 3 + 1 = 11.000	

令和 8 年度（市単）市道藤岡中央線外（藤岡二丁目外）交通量調査業務委託
特記仕様書

第 1 条 適用範囲

本特記仕様書は、藤枝市が発注する「令和 8 年度（市単）市道藤岡中央線外（藤岡二丁目外）交通量調査業務委託」について必要な事項を定めるものである。

第 2 条 業務の目的

本業務は、道路事業全般の計画・設計の実施にあたり、重要な基礎データとなる交通量を計測し、適正で効果的な事業を実施するための基礎資料とすることを目的とする。

第 3 条 業務の内容

1. 計画準備

業務目的、業務に関する契約図書、指示事項および貸与資料を把握したうえで適切な交通量調査観測箇所を決定するための現地調査を行い、業務実施にあたっての技術的方针および作業スケジュールを検討の上、業務計画書を立案・作成し監督員に提出し承認を得る。

2. 交通量調査

決定した調査箇所について、人手観測により調査を行う。観測地点には交通量調査を行っていることが分かる案内看板等を設置し、周辺の歩行者等の通行の支障とならないよう十分配慮のうえで調査を実施する。

(1) 観測対象（時間別交通量）

- ・車両（大型車／小型車／自動二輪車）、歩行者、自転車等

(2) 観測時間帯

- ・平日 12 時間調査（観測 7 時から 19 時まで）
- ・休日 12 時間調査（観測 7 時から 19 時まで）

(3) 観測地点

- ・発注者が指定する箇所の交通量を計測する。
- ・観測地点は、受注者が行う現地調査を基に発注者と協議のうえ決定する。

(4) 観測日

- ・本委託業務の期間内の平日及び休日の中から任意に選定して実施する。選定に際しては、祝祭日やその前後日、台風等の異常気象日、その他通常と異なる交通状態が予想される日（交通規制日など）を避けるようにする。

3. データ整理・集計

交通量調査により得られた結果を、集計表（調査趣旨及び観測方法を反映した任意様式とし、事前に発注者の確認を得たもの）に入力する。

4. 打合せ

業務代理人と監督員は設計図書で定める打合せを行うものとし、その結果について受注者は記録簿に記録し相互に確認しなければならない。

第4条 資料の貸与

本業務に必要となる資料の収集は、原則として受注者が行うものとする。ただし、発注者が所有し、本業務に利用できる資料は受注者に貸与する。

第5条 その他

本業務の内容の変更が必要となった場合、あるいは本特記仕様書に記載無き事項及び疑義等が生じた場合は、発注者と受注者の協議により定めるものとする。

第6条 成果品

本業務に伴う成果品は、以下のとおりとする。

- ・ 報告書 2部
- ・ 電子データ（CD-R 等） 2部
- ・ その他業務に伴い生じた資料 1式

委託業務の品質確保における特記仕様書（標準）

本業務の品質確保を徹底するため、引渡し後の成果物の品質に関し、留意事項を定めるものです。

1 設計図書等の作成（工事関連業務）

成果物の引渡し後であっても、次に記載する事項で発注者の指示があった場合においては、原則として無償で設計図書等の作成及び修正を行うものとする。

- （ア）設計と現場の乖離（設計と現場が合わない）により設計変更が生じたとき
- （イ）設計の不備・誤謬等により設計変更が生じたとき

2 設計内容についての助言等（工事関連業務）

（１）重要な事項等に関しては、必要に応じて関係者へ説明を行うなど、支障が生じないよう適切に対応するものとする。

（２）成果物の引渡し後であっても、発注者が設計内容についての助言等を求めた場合においては、適切に応じるものとする。

（３）受注者は、発注者の指示において本業務に係る工事を請け負う者から協議事項や質疑事項に関して問い合わせ等があった場合、これを発注者によるものとして、誠意をもって適切に対応するものとする。

3 委託業務共通事項

（１）受注者は、成果物に瑕疵があった場合、完了検査等に合格したことをもって免れるものではないため、成果物に修正を施すなど誠実に対応するものとする。

（２）受注者は、発注者より期待した成果物と実態が乖離していると指摘を受けた場合、前項各号と同様に誠意をもって適切に対応するものとする。

個人情報取扱特記仕様書

1 基本的事項

受注者は、個人情報の保護の重要性を認識し、この契約による事務の実施に当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適切に取り扱わなければならない。

2 秘密の保持

受注者は、この契約による事務に関して知ることができた個人情報をみだりに他人に知らせてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

3 収集の制限

- (1) 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、事務の目的を明確にするとともに、事務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。
- (2) 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、本人から収集し、本人以外から収集するときは、本人の同意を得た上で収集しなければならない。

4 利用及び提供の制限

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外の目的のために利用し、又は第三者に提供してはならない。

5 適正管理

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

6 複写又は複製の禁止

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡された個人情報が記録された資料等を、複写し、又は複製してはならない。

7 再委託の禁止

受注者は、この契約による事務を行うための個人情報の処理は、自ら行うものとし、発注者が承諾した場合を除き、第三者にその処理を委託してはならない。

8 資料等の返済等

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡され、又は受注者自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、事務完了後直ちに発注者に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、発注者が別に指示したときは、その指示に従うものとする。

9 従事者への周知

受注者は、この契約による事務に従事している者に対して、在職中及び退職後において、その事務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならないこと及び契約の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知するものとする。

10 実地調査

発注者は、必要があると認めるときは、受注者がこの契約による事務の執行に当たり取扱っている個人情報の状況について、随時実地に調査することができる。

11 事故報告

受注者は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従うものとする。

特記事項

障害者差別解消法等に基づく差別的取扱いの禁止及び合理的配慮の提供についての留意事項に関する特記事項

(受注者の責務)

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律第10条第1項の規定に基づく「藤枝市における障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領」(平成28年3月11日藤枝市長決定)第2条に規定する不当な差別的取扱いの禁止及び第3条に規定する合理的配慮の提供について留意すること。

遠隔臨場の実施に関する特記仕様書

本工事（業務）は、遠隔臨場の対象であり、受発注者間の調整により、遠隔臨場を実施することができる。

（定義）

第1条 遠隔臨場とは、建設現場において、モバイル端末等による映像と音声の双方向通信を用いた立会・段階確認及び検査のことをいう。

（適用）

第2条 遠隔臨場は、受注者がモバイル端末等により映像及び音声を監督員又は検査員等にリアルタイム配信を行い、双方向通信により相互に確認を行うことをいう。

（実施方法）

第3条 受注者は、遠隔臨場を行う場合、以下の作業を実施する。

（1）事前調整

受注者は、監督員と遠隔臨場の実施日時、適用（確認する項目・内容）、仕様（使用する機器・アプリケーションまたはサービス）、その他必要な事項について調整する。なお、電話、メール等での調整を可とする。

（2）実施記録

受注者は、遠隔臨場が行われた証拠として、通信履歴の画面キャプチャ（写真）、通話中の監督員又は検査員の映像を含む写真等のいずれかの記録を行うものとする。

遠隔臨場が行われた内容の記録は、監督員又は検査員の臨場又は実地に替えて黒板に遠隔臨場であることを明記した写真により行うものとする。

（実施手続）

第4条 遠隔臨場は、以下の手順により実施する。

（1）事前調整

受注者は、遠隔臨場の実施について、監督員と事前調整する。

（2）立会・段階確認、検査の申請

受注者は、遠隔臨場を実施する場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認項目欄又は検査依頼書の検査の種類欄に遠隔臨場であることを明記する。実施日時等の取扱いは、臨場の場合と同様とする。

ただし、監督員又は検査員が臨場の必要があると判断した場合は、遠隔臨場による申請を行った場合においても、臨場により実施するものとする。

（3）立会・段階確認、検査の実施

受注者は、所定の日時に、監督員又は検査員に対して通信を開始して実施する。

ただし、監督員又は検査員が必要とする情報が得られないと判断した場合は、遠隔臨場を中止し、通常の臨場で確認を実施するものとする。

（4）立会・段階確認、検査の確認

受注者は、遠隔臨場による立会・段階確認を実施した場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認書に、実施記録を添付し監督員に提出するものとし、遠隔臨場による検査を実施した場合は、検査終了後速やかに実施記録を監督員経由で検査員に提出するものとする。

（機材等の手配・仕様）

第5条 受注者は、以下の項目により遠隔臨場に必要な機器等を準備するものとする。

- (1) 受注者は、現場で必要となるモバイル端末及び通信回線等の準備を行う。
- (2) 発注者は、発注者が保有するインターネット通信が可能なタブレット端末等を利用する。
- (3) 利用するアプリケーションまたはサービスは、発注者が保有するタブレット端末等で利用が可能であり、かつ、発注者の利用に際して新たな費用負担が生じないものを受注者が選定する。

(費用)

第6条 受注者が行う機材等の手配に要する経費は、共通仮設費（業務の場合は諸経費）の率分に含まれるものとし、別途計上しない。

令和8年度（市単）市道藤岡中央線外（藤岡二丁目外）交通量調査業務委託

調査箇所・内容

	路線名	調査箇所	調査対象			
			車両 (大型・小型・自動二輪)		歩行者・自転車	
			平日	休日	平日	休日
1	市道藤岡中央線	藤岡歩道橋			○	○
2	市道5地区38号線	藤岡（葉梨川）歩道橋			○	○
3	県道島田岡部線	八幡橋			○	○
4	市道藤枝葉梨線	時ヶ谷地内	○		○	
5	市道葉梨稲葉線	花倉地内	○		○	
6	市道青島焼津線	瀬戸新屋地内	○		○	
7	市道岡部新町線	岡部町内谷地内			○	○